



Japan Design Space Association

# 空間塾

KUKANJYUKU

## 「文字×空間×未来」

カリグラフィーが綴る空間の未来



今回の空間塾は、デザインユニットのフラウムのお二人に登壇いただきます。カリグラフィーの可能性を空間へと広げていくデザイン手法についてのお話を伺います。カリグラフィーの長い歴史において、最初は石に刻まれ、その後は紙とインクとペンに…そして今、この時代に何ができるのか。fRAum (フラウム) は、「文字×空間」「アート×デザイン」「手仕事×先端技術」をコンセプトとして、プロダクトや空間におけるアートカリグラフィーの本質的価値や可能性を探ります。近年、ラグジュアリーブランドのウィンドウディスプレイやサイン、雑誌では文字がトレンドとなっていますが、更なるデザイン性の高さの追求には、手仕事の知識や技術、センスが求められます。普段街で何気なく見ている文字への意識がこれをきっかけにかわるかもしれません。



ヨウコ フラクチュール  
(アートカリグラファー・アーティスト)

イギリスやルクセンブルグやドイツで長く暮らし本場で技術を学び総のように表現するアートとしての「魅せるカリグラフィー」の本物の技術と抜群のセンスは唯一無二の存在である



雲野 一絆  
(空間デザイナー・アートディレクター)

店舗や展示会、オフィス、ショールームといった商環境の空間デザインから、ディスプレイデザイン、VMDまで領域は幅広く、メーカーの商品開発やブランディングまでも手掛ける



f **FR** u m

YOKO FRAKTUR × KAZUKI KUMONO

フ ラ ウ ム

fRAum (フラウム) は、「文字=fraktur」と「空間=ラウム」を掛け合わせた造語。アートカリグラフィーと空間デザイナーのデザインユニット

2018.11.16 (金) 18:00-20:00 参加料 2,000円

受付 17:30より

会場 DSA 一般社団法人 日本空間デザイン協会赤坂事務所

主催 DSA 一般社団法人 日本空間デザイン協会 [www.dsa.or.jp](http://www.dsa.or.jp)

お申し込み・問合せ DSA協会に email でお申し込みください。

[dsa@dsa.or.jp](mailto:dsa@dsa.or.jp)

定員30名を予定しています。



一般社団法人 日本空間デザイン協会 [旧 社団法人 日本ディスプレイデザイン協会] [www.dsa.or.jp](http://www.dsa.or.jp)

〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-1-7 赤坂モートサイドビル4F-B Tel.03-6721-1981 Fax.03-6721-1980 [dsa@dsa.or.jp](mailto:dsa@dsa.or.jp)